

税金・公共料金 の支払いはデジタル化がスマート



毎日をもっと便利に、快適に。 「暮らしのデジタル化」をはじめませんか？

「気づいたら支払期限ギリギリだった!」、「忙しくて支払いに行く時間が取れない」——そんな経験は、誰にでもあるのではないのでしょうか。

そこで「税金・公共料金」の支払いをはじめ、私たちの暮らしのさまざまなお金の支払いシーンにおいて、その手段を電子化することで、生活の利便性を向上させるとともに社会全体にかかるコストを減らし、便利で快適な暮らしを実現していこうというのが「暮らしのデジタル化」です。

本冊子は、4世代家族と納税の妖精・ノッコとのやり取りを通して、「税金・公共料金」の支払いに関する電子決済の種類や手順をマンガと解説でわかりやすくまとめたものです。「暮らしのデジタル化」の利点を知り、実践するための一助として、ぜひご活用ください。

序章 はじめよう! 暮らしのデジタル化P.3

はじめに ▶ はじめよう! 暮らしのデジタル化P.5

第1章 こんなときどうする? 「税金・公共料金」の支払いあるあるP.9

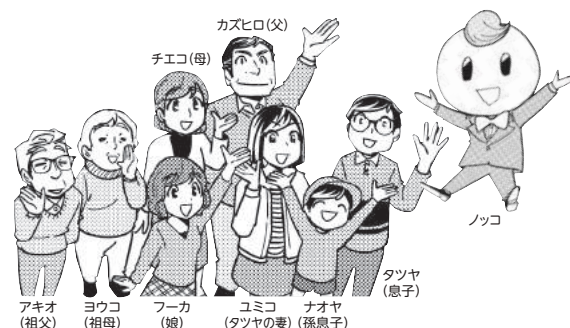
- あるある その1 支払い漏れが心配 ▶ **口座振替**なら漏れなし、手間なし、安全確実!P.11
- あるある その2 支払い漏れが心配 ▶ 「知らない」のはモッタイナイ!? 便利な**口座振替**P.13
- あるある その3 その場ですぐに支払いたい ▶ 支払いに行けない! そんなとき、**Pay-easy**が強い味方!P.15
- あるある その4 支払い時間を短縮したい ▶ **クレジットカード**なら支払いの時間も短縮!P.21
- あるある その5 スマホで支払いたい ▶ いつでもどこでも! 外出先のピンチも**スマホ**なら大丈夫!P.23
- あるある その6 窓口で待ちたくない ▶ 銀行が大混雑! そんなときは**ATMのPay-easy**へP.25
- あるある その7 買い物ついでに支払いたい ▶ 慌てないで! **コンビニエンスストア**で支払い完了!P.31
- あるある その8 延滞税に注意! ▶ 税金を滞納したら? **支払期限**を守りましょうP.33

第2章 「暮らしのデジタル化」3つの豆知識P.35

- 豆知識 その1 社会貢献につながる! ▶ **社会貢献**につながる電子納付P.37
- 豆知識 その2 今すぐセキュリティ対策を! ▶ 簡単・安全な**セキュリティ**対策P.43
- 豆知識 その3 もっと便利に、快適に ▶ もっと広がる! 暮らしの**デジタルサービス**P.49

終章 楽しもう! 「暮らしのデジタル化」P.55

- 最後に その1 ▶ マイナンバーカード(個人番号カード)の申請はお済みですか?P.57
- 最後に その2 ▶ 楽しもう! 「暮らしのデジタル化」P.63



キャラクター紹介

ストーリー

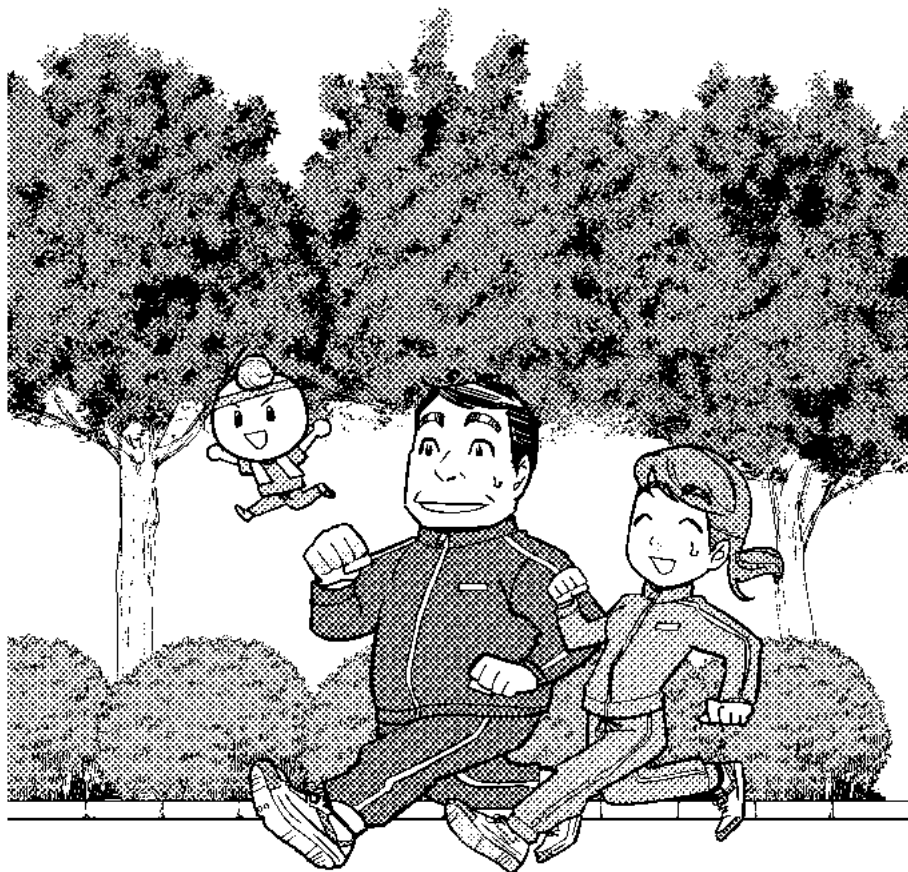
納税の妖精ノッコ(メインキャラクター)がナビゲーターとなり、4世代の家族が毎日の暮らしの中で、納税や公共料金の支払いをデジタル化していく姿を通じ、そのメリットや手法をわかりやすく伝えていきます。

4世代家族設定

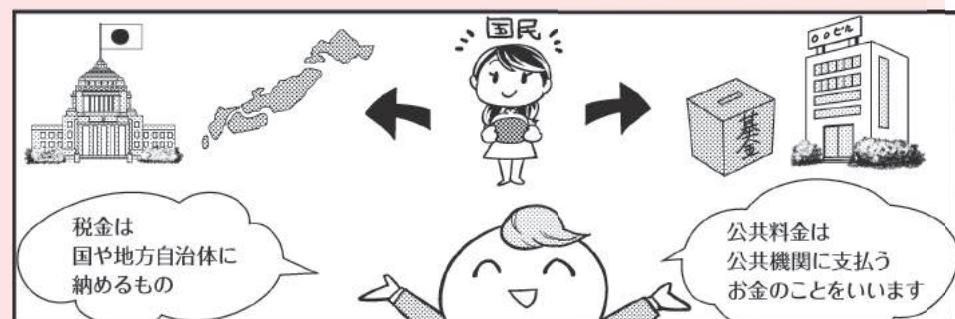
父母+祖父母
(一軒家住まい)

息子夫婦+孫息子
(マンション住まい)

娘(1人暮らしの学生)



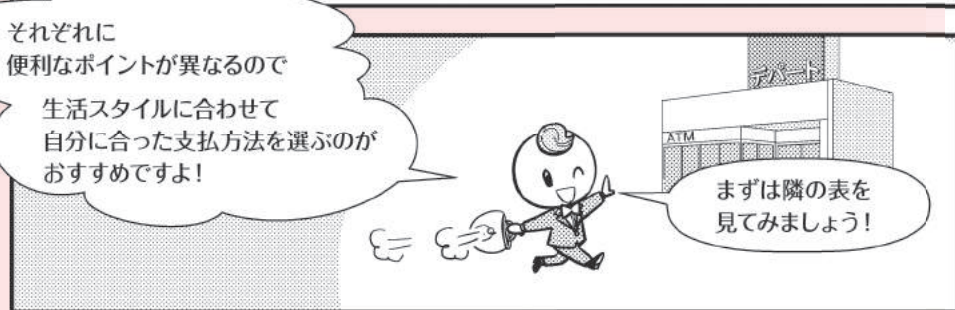
はじめよう! 暮らしのデジタル化





今回ご紹介する新しい支払方法は6つ!

- 口座振替
- Pay-easy(ペイジー)
- クレジットカード払い
- スマホ払い
- ATM払い
- コンビニ払い



ご自身のライフスタイルに合わせて
支払方法を選べます。



● 用途に合わせた支払方法の例

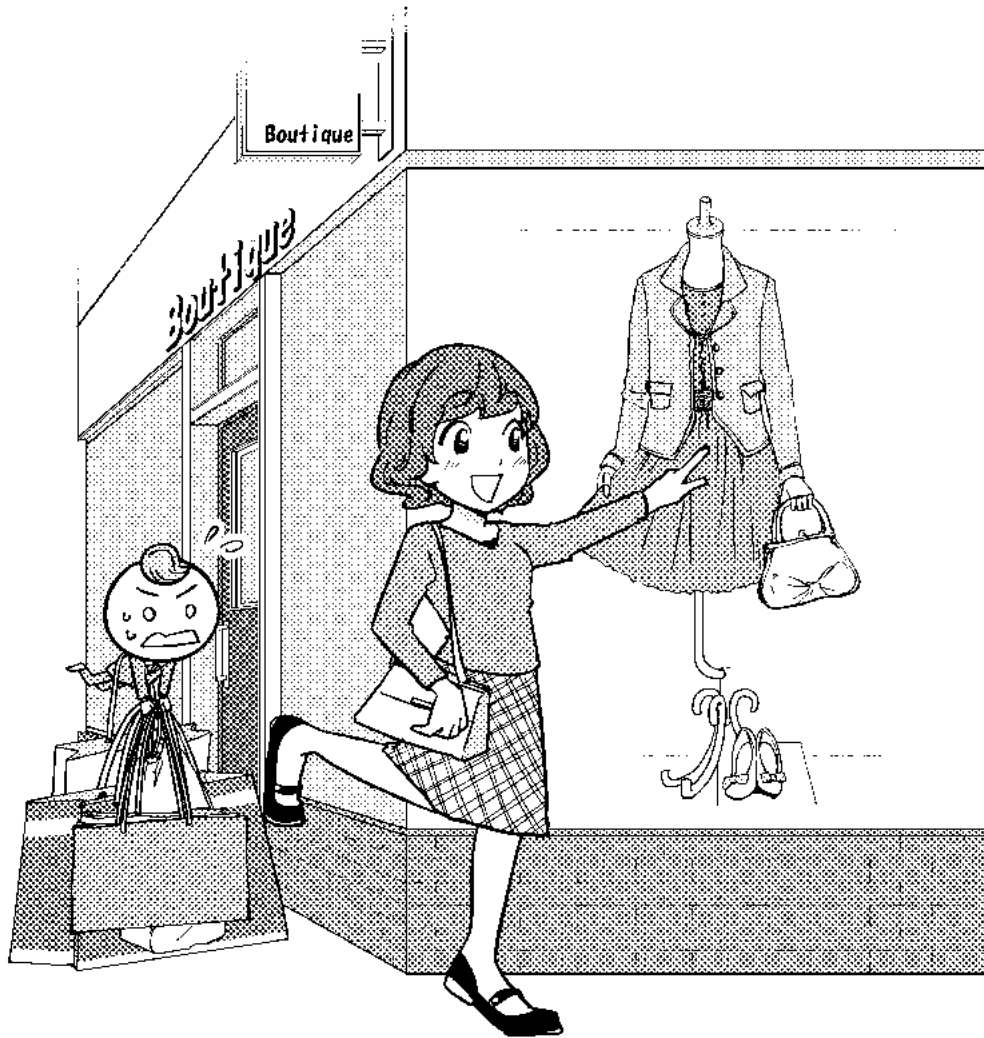
スタイル	おすすめの支払方法
手間をかけず、漏れなく安全確実に支払いたい	口座振替
支払いに行けない、その場ですぐに支払いたい 簡単・便利に時間をかけずに支払いたい	Pay-easy(ペイジー) (インターネットバンキング) クレジットカード払い
いつでもどこでも、外出先でもスマホで支払いたい	スマホ払い
銀行窓口で並ばず手軽に支払いたい	Pay-easy(ペイジー)〈ATM〉
24時間いつでも買い物ついでに支払いたい	コンビニ払い

● 対象となる税金・公共料金(例)

税金・公共料金	申告所得税 法人税 消費税 住民税	固定資産税 自動車税・軽自動車税 国民健康保険料 国民年金保険料	水道料金 電気料金 NHK放送受信料
---------	----------------------------	---	--------------------------

※支払先によって対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。
※お取り扱いの可否は支払先によって異なります。





こんなときどうする？
「税金・公共料金」の
支払いあるある

口座振替なら漏れなし、手間

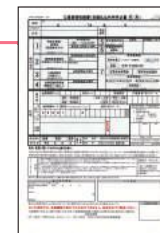
なし、安全確実!

支払い漏れが心配



一度の手続で、支払いの手間が省ける口座振替。もちろん手数料は無料0円です。

解説



口座振替依頼書(例)

● 口座振替納付とは?

支払期限(各納期の末日など)に預貯金口座から納税資金を引落とし、自動的に納税することができます。

● メリットは?

① 支払い忘れがない

税金種別によって異なる支払期限を気にする必要がなくなります。支払期限を超過して延滞金が発生するリスクも抑えられます。

② 支払いの手間が省ける

税金種別ごとに手続は必要ですが、一度、口座振替の手続をすれば、自動で預貯金口座から引落としがされるため、支払いの手間が省けます。

③ 選べる支払方法

口座振替の場合も、希望に合わせて期別納付(分納)と全期納付(全納)のいずれかを選択できます(国税を除く)。

※支払先によって、口座振替に対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。

● 申込方法

税務署や自治体などの窓口においてある口座振替依頼書に必要事項を記入し、それぞれの窓口で口座振替の手続を行います。

<必要なもの> 納税通知書・預貯金通帳・金融機関届出印

※郵送やWEBでの申込みが可能な支払先もありますので、各支払先にご確認ください。

毎年・毎月支払うものなら口座振替が便利ですよ!



「知らない」のはモッタイナイ!?



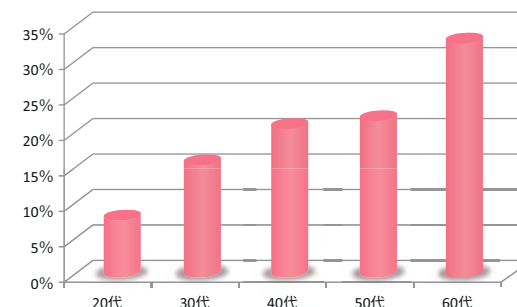
便利な口座振替

支払い漏れが心配



実は若年層ほど窓口以外の支払方法での納付率が低い事実!「知らない」のはモッタイナイ!?

■世代別／窓口以外の支払方法を実践する人の割合



出典:一般社団法人全国銀行協会調べ(調査委託会社:野村総合研究所)2018年9月現在

● 窓口以外の支払方法利用者は年齢が高い人ほど多い

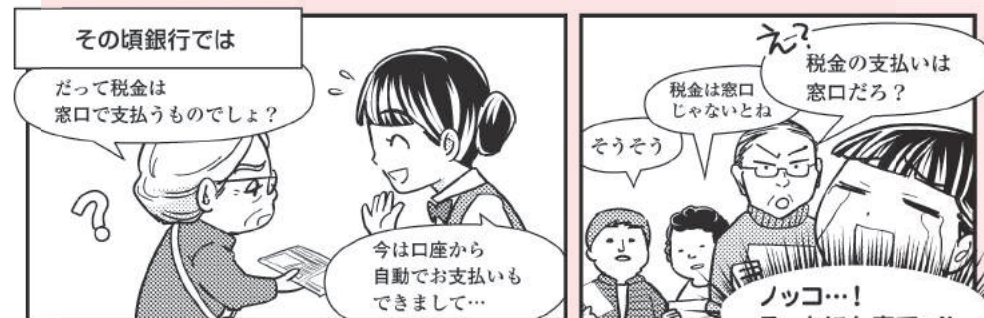
少し意外な結果ですが、20代から50代の窓口以外の支払方法の利用率は、1割~2割程度と、60代以上に比べて少ないのが現状です。

● 理由は、窓口以外の支払方法を「知らない」から!?

その理由として挙げられるのが以下の通り。

- ✓ 窓口以外の支払いができることを「知らない」
- ✓ 窓口以外の支払いができることは知っているが、そのやり方を「知らない」

1980年代以降の生まれのデジタルネイティブ世代にとっても、窓口以外の支払いが身近で便利。ぜひ、本冊子をきっかけに活用してみよう!







付いてるかな、 ペイジー マーク 自動車税だけじゃない!

各種税金、公共料金などの支払いも インターネットバンキングでラクラク!

解説

Pay-easy(ペイジー)は、インターネットバンキングやATMを使って、税金、公共料金、その他料金の支払いができるサービスです。納付書や請求書にPay-easy(ペイジー)マークが付いていればPay-easy(ペイジー)で支払えます。ここでは主にインターネットバンキングを使った方法を説明します。

「いつでも」「どこでも」「手数料無料で簡単」 Pay-easy(ペイジー)〈インターネットバンキング〉3つの特長

特長1 24時間365日、いつでもパソコンやスマホで支払いOK!



支払いを忘れていた期限ギリギリの納付書、
気づいたのが夜で、窓口が閉まっていた!

こんな経験ありませんか?

Pay-easy(ペイジー)なら、24時間365日いつでもパソコンやスマホから対応できるので、夜中や休日にも支払いができます。

※お使いの金融機関でインターネットバンキングの契約が別途必要です。
※支払先ごとに取扱いができる金融機関が異なりますので、支払先のホームページや納付書裏面に記載の取扱い金融機関をご確認ください。



助かった!

特長2 自宅でも、外出先でもどこでも支払いOK!



お昼時は銀行の窓口もコンビニも大行列。
わざわざ現金を引き出して支払うのも手間だな...

Pay-easy(ペイジー)なら、場所を選ばず、パソコンやスマホ、さらにATMからの支払いも可能です(ATMによる支払いの詳細は、「あるある その6」(P.25~)へ)。

現金を引き出す必要もなく、支払いを完了できます。

※ご利用可能なATMには「Pay-easy(ペイジー)」マークが表示されています。
※一部のコンビニエンスストアに設置されているATMでは支払いできません。



便利ね!

特長3 税金、各種料金が手数料無料で簡単に支払いOK!



便利なのはいいけど、手数料がかかるのでは?

税金、公共料金、インターネットでの買い物など各種料金が、インターネットバンキング、ATMで、簡単な操作で支払えます。手数料も原則無料です。

※ATMご利用の場合、金融機関によっては時間外手数料がかかる場合があります。
※支払先または料金の種類により、一部の料金がかかる場合があります。



お得だな!

登録なしで、すぐに使える!

Pay-easy(ペイジー)〈インターネットバンキング〉の支払方法

税金や公共料金、各種料金も、納付書や請求書にPay-easy(ペイジー)マークが付いていれば、Pay-easy(ペイジー)を使って支払いができます。

※支払先によって、Pay-easy(ペイジー)に対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。



STEP 1

Pay-easy(ペイジー)を使うための番号を確認しましょう。



インターネット
バンキングに接続!



STEP 2

メニューから
「Pay-easy(ペイジー)」
を選びます。



STEP 3

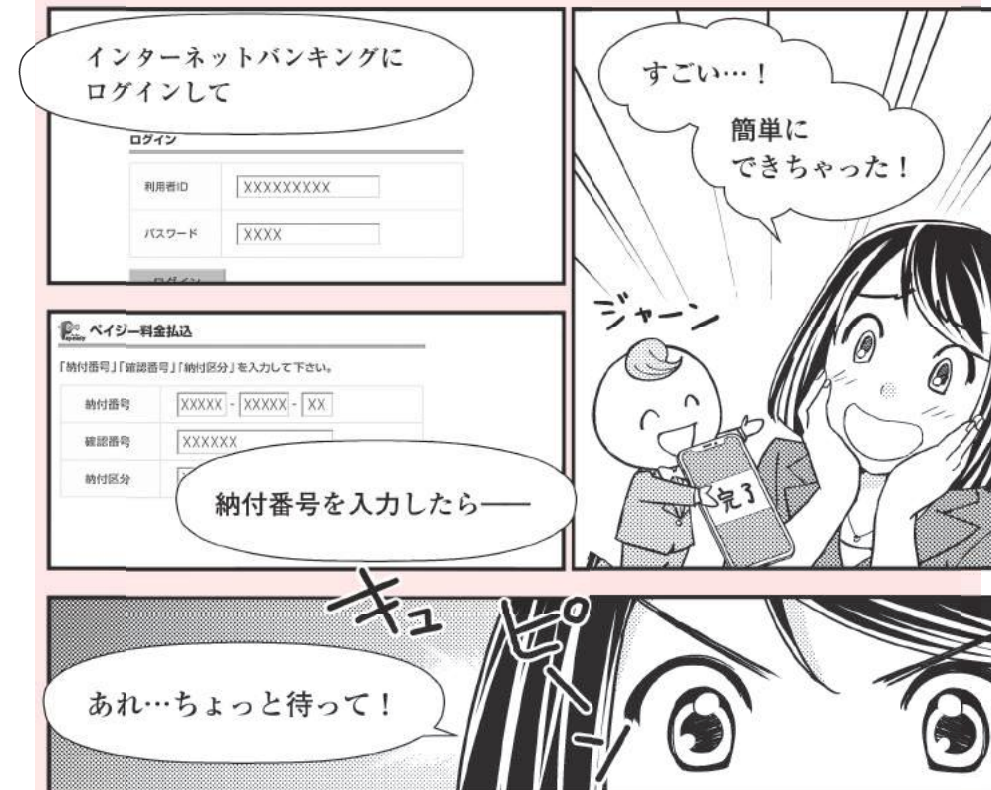
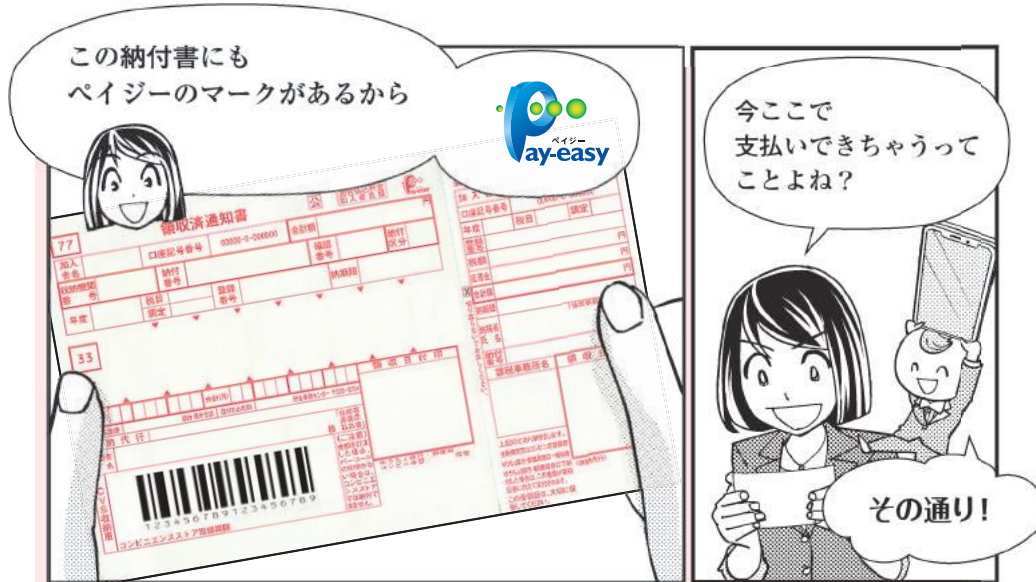
収納機関番号・納付番号・
確認番号・納付区分を
入力します。



STEP 4

内容を確認し、「払込(支払)」
ボタンを押して完了です。







インターネットを利用したクレジットカード払い。
ポイントもつきます!

解説

● インターネットを利用したクレジットカード払いとは?

パソコンやスマホからインターネットを利用し、クレジットカードでの納税ができます。自宅や外出先から24時間いつでも簡単に支払うことができます。



手数料※はかかるけど自宅から支払いができて、ついでにポイントもつくのね!

● 利用方法は?

- Step 1** 国税クレジットカードお支払いサイトや、お住まいの自治体の納税用のサイトにアクセス
- Step 2** 納税する税金種別等を選択・入力
- Step 3** 収納機関番号・納付番号・確認番号を入力(国税を除く)
- Step 4** クレジットカード情報を入力して完了



※手数料は支払先等によって異なる場合があります。

※支払先によって、クレジットカードに対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。

※ポイントについては、カード会社の会員規約に基づきますので、カード会社にご確認ください。





解説

ご自宅でも、外出先でも!
スマホでリアルタイムに支払い可能。

● スマホで簡単・手軽に支払いできる時代に!

バーコードがある納付書なら、納付書に印刷されたバーコードをスマホのカメラで読み取るだけで、コンビニや銀行窓口に行かなくても24時間お支払いが可能です。

〈納付書例〉



スマホアプリで
納付書のバーコードを
読み取ればOK!

● 自分に合った方法を選ぶのも魅力

スマホでの支払いは「PayJ」「モバイルレジ」等の方法があります。

※携帯電話でダウンロードできるアプリもあります。

※支払先によって対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。

※お取り扱いの可否は支払先によって異なります。なお、国税は現在対応しておりません。

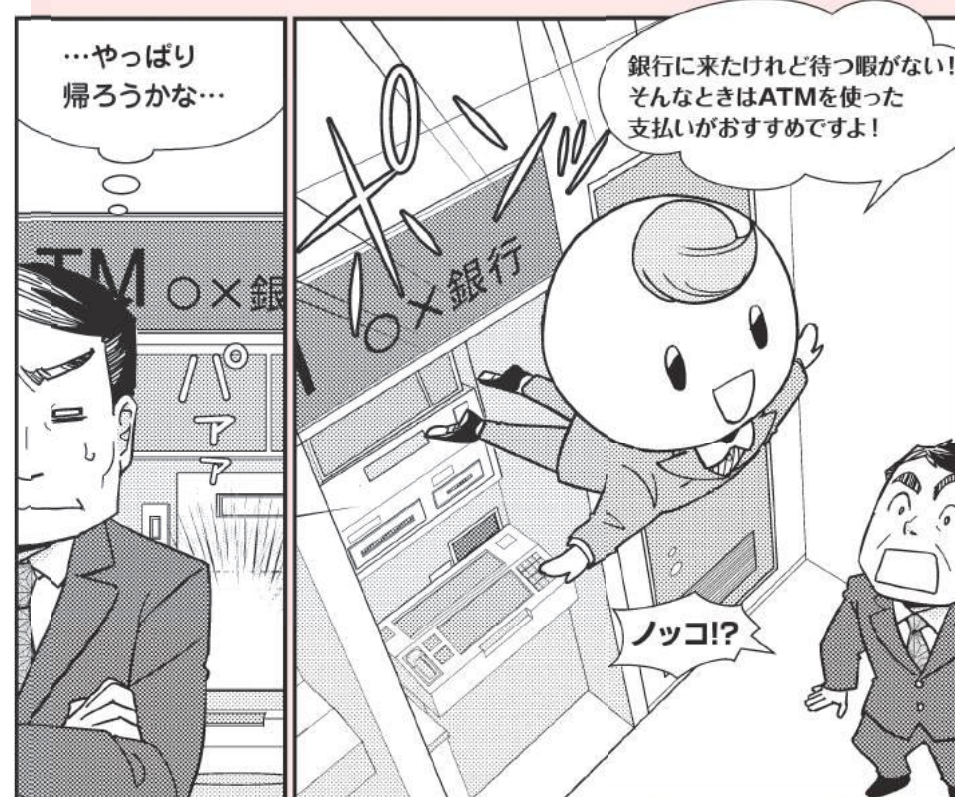
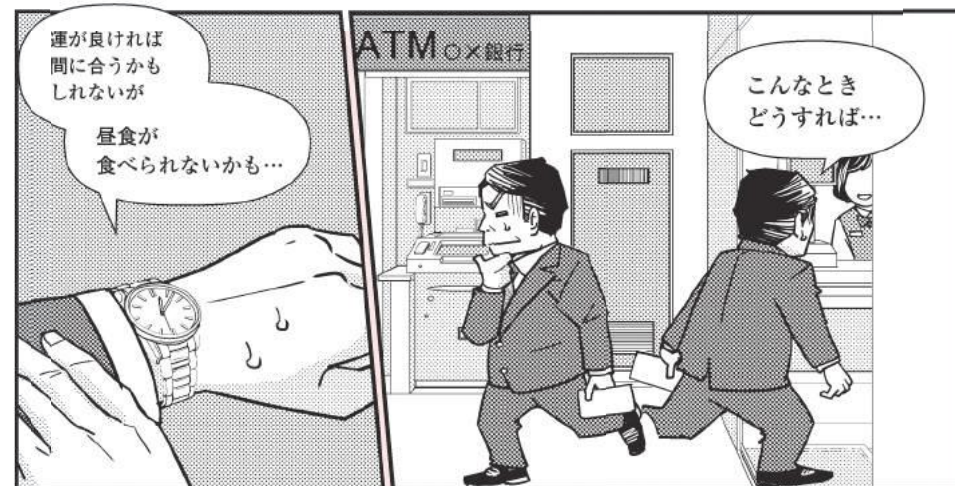
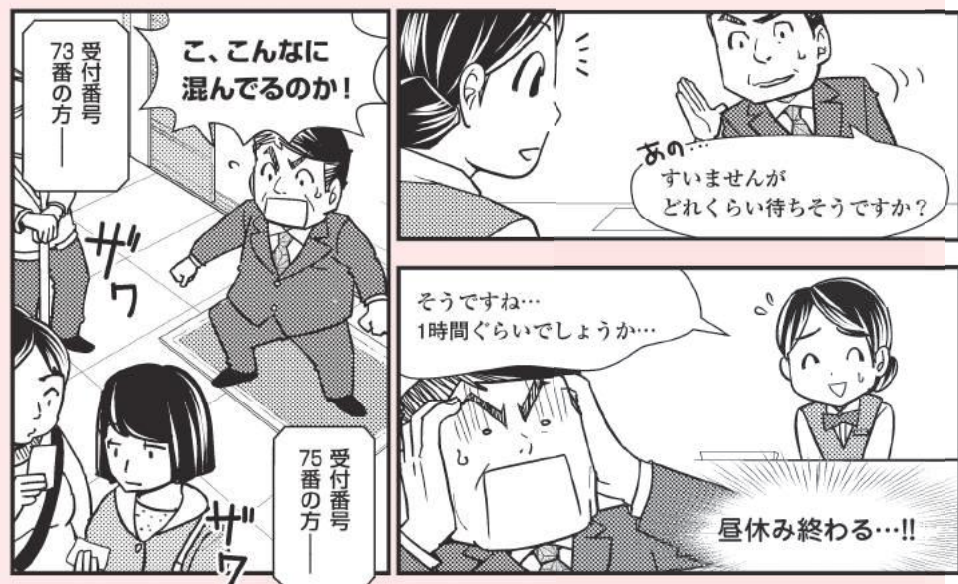
● 今後はQRコードの活用も!

小売店や飲食店でQRコードにスマホをかざすだけで、現金を使わずに支払える「QRコード決済」。

現在、多くの金融機関が参加可能な枠組み、および、納付書に印刷されたQRコードをスマホで読み取ることで支払いが可能な仕組みを、銀行界全体で検討しています。

※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。







銀行の窓口の待ち時間なし。
ATMでスピーディに支払い完了。



納付書や請求書にPay-easy(ペイジー)マークが付いていればペイジーで支払えます。
※支払先によって、ペイジーに対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。

「何が支払える?」「手数料は?」「新型ATMって?」

Pay-easy(ペイジー)〈ATM〉3つの疑問に答えます!

Q1 どの金融機関でも払える?どんなものが払えるの?

・Pay-easy(ペイジー)マークの付いているATMでお支払いが可能です。

<全国のPay-easy(ペイジー)対応金融機関を調べる>
https://www.pay-easy.jp/where/list_atm.php#list



・一部のコンビニに設置されているATMではご利用できません。
・キャッシュカードまたは現金でお支払いできます。



Q2 ATMで支払っても、手数料は無料?

通常のATMの使用条件に準じます。

税金、公共料金、インターネットでの買い物など各種料金が、ATMで、簡単な操作で支払えます。手数料も原則無料です。

※金融機関によっては時間外手数料がかかる場合があります。
※支払先または料金の種類により、一部の料金がかかる場合があります。



Q3 もっとはやく、もっと便利になりますか?

一部の地域・金融機関においては、税金など各種払込票の取扱いが可能な新型ATMが導入されています。収納機関番号等を自動で読取りするため、面倒な入力が不要になりました。

■機能



・Pay-easy(ペイジー)取引の際は、イメージ領収証を発行しません。
・各種払込票の取扱いが可能な新型ATMは、Pay-easy(ペイジー)マークがない納付書や請求書にも対応しています。

登録なしで、すぐに使える!

Pay-easy(ペイジー)〈ATM〉の支払方法

税金や公共料金、各種料金も、納付書や請求書にPay-easy(ペイジー)マークが付いていれば、ATMを使って支払いができます。

※支払先によって、Pay-easy(ペイジー)に対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。



STEP 1 Pay-easy(ペイジー)を使うための番号を確認しましょう。



STEP 2 メニューから「Pay-easy(ペイジー)」を選びます。

※ATMによっては「税金・料金払込み」と表示される場合があります。



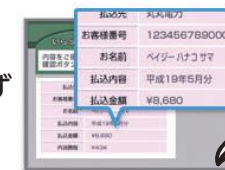
STEP 3 収納機関番号・納付番号・確認番号・納付区分を入力します。



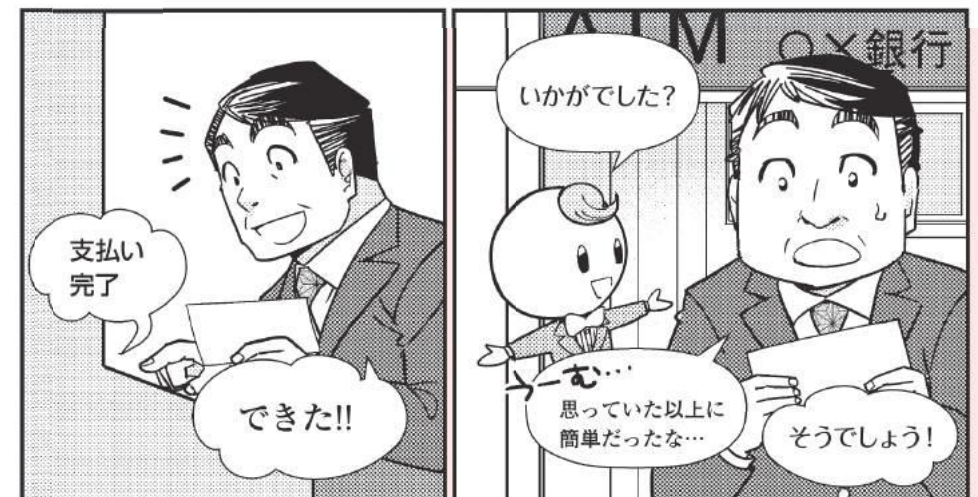
STEP 4 キャッシュカードで支払う場合は暗証番号を入力、現金で支払う場合は、ATMに現金を投入します。



STEP 5 内容を確認し、「払込(支払)」ボタンを押して完了です。支払い完了後は、必ず明細票を受け取ってください。



※納付書と画面はイメージです。





買い物ついでに支払いできて便利! コンビニエンスストアで24時間支払い可能です。

バーコードが印字された納付書で支払期限内(指定期限内)であれば、全国の主要なコンビニエンスストアで支払うことができます。

● コンビニでのお支払い方法

・納付書(以下参照)を持ってコンビニのレジへ行けばOK。とっても簡単です。



● 納付書に記載されている期限までに支払しましょう

※国税については、QRコードを利用したコンビニ支払いが可能です(2019年1月開始)。

詳しくは下記国税庁ホームページをご覧ください。

https://www.nta.go.jp/taxes/nozei/nofu/conveni_qr_nofu/index.htm



期限に遅れないように しましょう!





税金を支払い忘れたらどうなる!?
延滞税に気をつけて。

税金は「いつまでに納めなければならないのか」という期限も大切です。
万一、延滞すると延滞税もかかるので、期限を守ってしっかり支払いましょう。

● 延滞税ってどのくらいかかるの？

- ・期限の翌日から支払いまでの日数に応じて、利息に相当する金額が課されます。
- ・2ヵ月以上遅れると「延滞税」*1が高くなります。

延滞税の利率	
支払期限～2ヵ月を 経過する日まで	年「7.3%」と「特例基準割合*2+1%」 いずれか低い割合
2ヵ月を経過する日の 翌日以降	年「14.6%」と「特例基準割合*2+7.3%」 いずれか低い割合

*1 自動車税や固定資産税などの地方税は「延滞金」と呼び、支払期限の翌日から1ヵ月を経過する日以降は利率が高くなります。

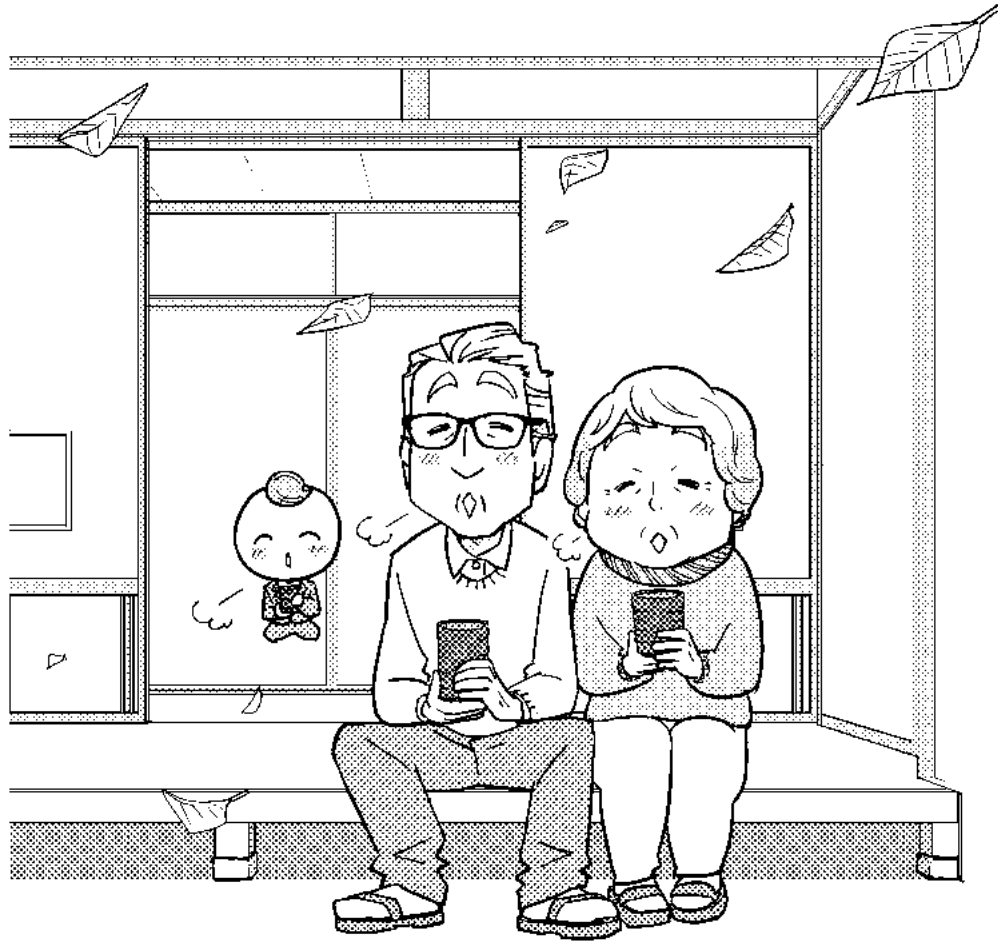
*2 特例基準割合とは
国税での延滞税、利子税や地方税等での延滞金、還付加算金の算定等に使用される数値のこと。
各年の前年の12月15日までに財務大臣が告示する短期貸出約定平均金利の年平均に1%の割合を加算した割合をいいます。

● 口座振替を活用しよう

- ・税金の支払い忘れを防ぐためにも、
口座振替を活用すると便利です。

税金の支払期限は
それぞれ違うから
気をつけなくちゃ!

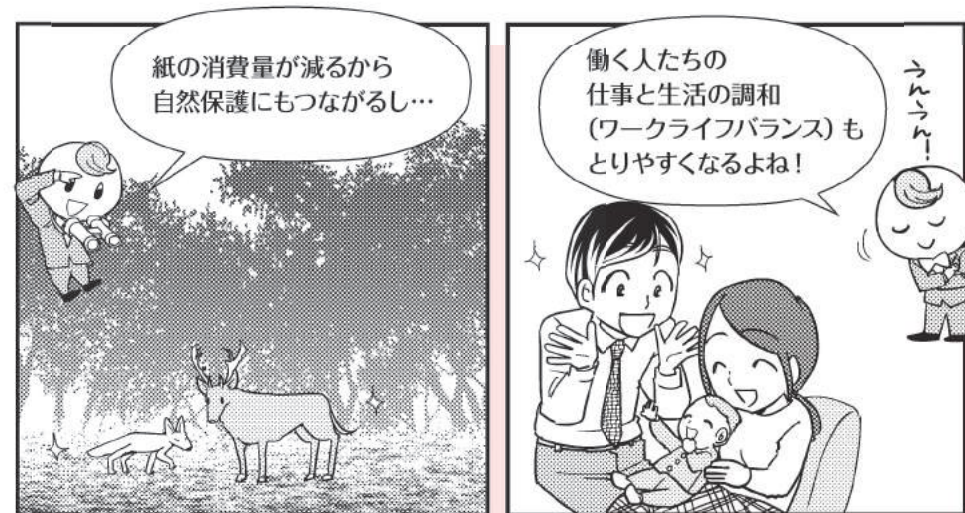




「暮らしのデジタル化」 3つの豆知識

社会貢献につながる電子

納付





支払方法をデジタル化する、その一歩が暮らしを快適に、社会にも貢献します!

解説

電子納付が社会貢献にもつながることをご存知ですか?面倒だった「税金・公共料金」の支払いを電子納付に変えるだけで、暮らしの利便性が向上し、社会も良い方向に変わります。

●電子納付で実現!「暮らし」と「社会」のメリット

今までの紙による窓口での支払いから、電子納付に切り替えることで、私たちの「暮らし」と「社会」にどんなメリットが生まれるのか見てみましょう。

私たちのメリット(支払う人)

✔ メリット①

時間の有効活用/ストレス軽減

窓口で並ばずに済むため、時間を有効に使えるようになります。焦って支払いをしたり、長時間待つストレスもなくなります。



✔ メリット②

いつでもどこでも

Pay-easy(ペイジー)〈インターネットバンキング〉など、パソコンやスマホで24時間いつでもどこでも支払いができます。



✔ メリット③

支払い漏れを防ぐ

口座振替など、より確実な方法を選ぶことで支払い漏れや延滞リスクが軽減します。



社会全体のメリット

✔ メリット①

生産性向上/人手不足の改善/働き方改革

紙による支払いから電子納付に切り替えることで、金融機関や自治体の窓口業務が軽減され、支払う側、支払いを受ける側双方の手間が省けます。その結果、生産性向上や少子高齢化による人手不足の改善等、社会全体の業務効率化につながり、より良い労働環境で生き生きと働ける働き方改革に貢献することになります。



✔ メリット②

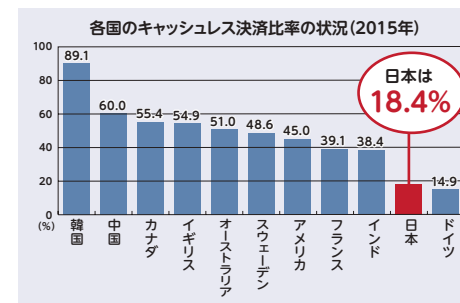
自然保護

大幅な紙の削減になるため、エコロジカルな社会の実現、経済性にも貢献します。



●経済産業省が掲げる「キャッシュレス・ビジョン」

暮らしのデジタル化の推進とともに、近年、利用率が増えている「キャッシュレス決済」。経済産業省は「キャッシュレス・ビジョン」において、現在は20%程度のクレジットカード、デビットカード、電子マネーなどによるキャッシュレス決済比率を、2025年までに40%程度に引き上げることを目指すという「支払い方改革宣言」を発表しました。

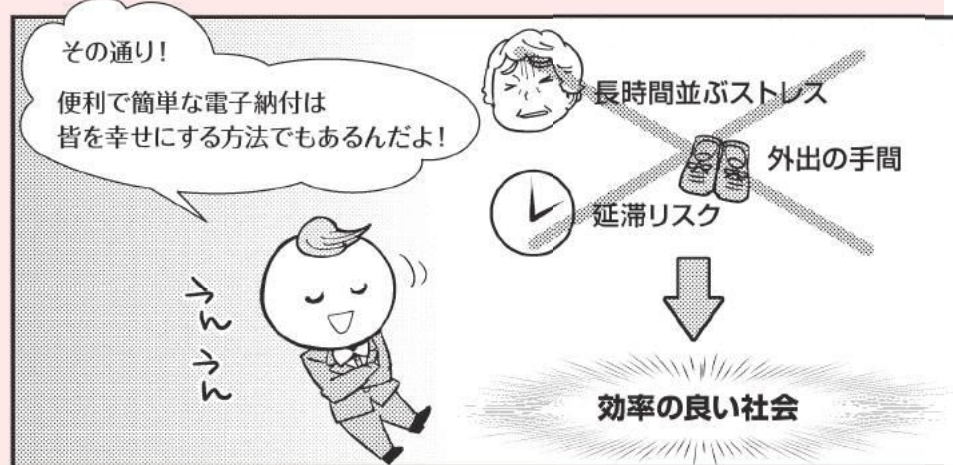


出典:経済産業省「キャッシュレス・ビジョン」(2018年4月)より

税金・公共料金を支払う人に対してかかっている年間コスト(支払場所までの移動、書類記入、待ち時間等を費用換算)や、紙の納付書による収納にかかる費用の合計は、推定で2,000億円以上といわれています。

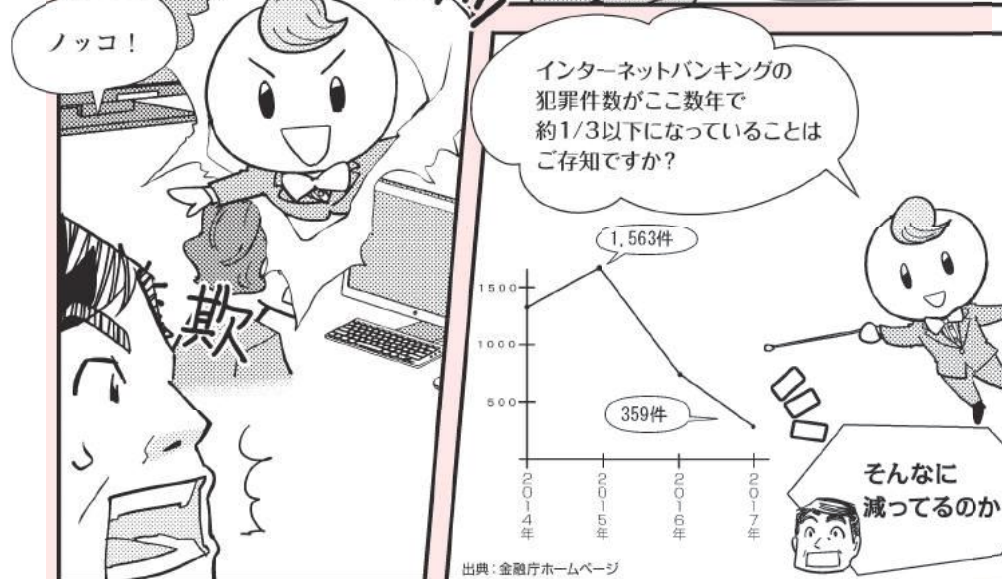
出典:一般社団法人全国銀行協会調べ(調査委託会社:野村総合研究所)2018年9月現在





簡単・安全なセキュリティ対策

今すぐセキュリティ対策を!





主なリスクを知り、 適切なセキュリティ対策を行えば安心!



「インターネットなどでの支払いがちょっと心配…」そんな方もいらっしゃるかもしれません。しかし、近年では金融機関や管理者のセキュリティ対策が進み、国も対策に力を入れており、犯罪被害も大幅に減っています。

●減少する金融犯罪

電子納付で気になる「インターネットバンキングによる預金等の不正払い戻し」については大幅な減少傾向にあります。

■犯罪件数推移 (単位:件)

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
偽造キャッシュカード	304	383	303	340
盗難キャッシュカード	3,080	2,919	3,887	9,968
盗難通帳	101	88	57	52
インターネットバンキング	1,410	1,563	763	359

出典:金融庁ホームページ「偽造キャッシュカード等による被害発生等の状況について」
(2018年6月15日・2018年9月21日発表)

例えばインターネットバンキングの犯罪件数はここ数年で約1/3以下に! 年々減少しています。



■補償率 (単位:%)

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
偽造キャッシュカード	96.3	98.6	98.3	98.3
盗難キャッシュカード	38.5	45.8	47.0	57.1
盗難通帳	62.9	36.0	66.7	55.0
インターネットバンキング	84.0	84.6	84.5	78.8

出典:金融庁ホームページ「偽造キャッシュカード等による被害発生等の状況について」
(2018年6月15日・2018年9月21日発表)

※補償率は金融機関が処理方針を決定した被害数のうち、被害金額の全額または一部を補償した件数の割合です。

万一、被害に遭ってしまった場合には、お客さまの責任割合に応じて、銀行から補償を受けられます。



●金融犯罪事例とセキュリティ対策

インターネットを利用した主な金融犯罪の事例とセキュリティ対策の方法をご紹介します。

事例1 ウィルス感染

利用者がウィルスに感染しているパソコンから金融機関やサービス提供者のホームページにログインすると、偽のポップアップ画面や「ダウンロード中」などの偽画面を表示し、IDやパスワードなどの重要情報を不正に取得したり、不正に預金を引き出したりします。



対策 ウィルスソフトの完備／アップデート

- ✓ ウィルス対策ソフトを使用し、常にアップデートして最新の状態を保つ。
- ✓ 信頼の置けないウェブサイトからプログラムをダウンロードしない。

事例2 フィッシングメール(偽Eメール)

偽のメールを送るなどして巧みに偽のホームページ(ネットバンキングの模倣画面)へと誘導し、乱数表やパスワードなどの情報を入力させて盗み取り、預金を不正に引き出します。



対策 開封しない／ワンタイムパスワードの活用

- ✓ 不審なサイトへのアクセスや不審なメールの開封は行わない。
- ✓ 預金の振込・送金やお客さま情報の変更以外ではパスワードを入力しない。

●「ワンタイムパスワード」とは

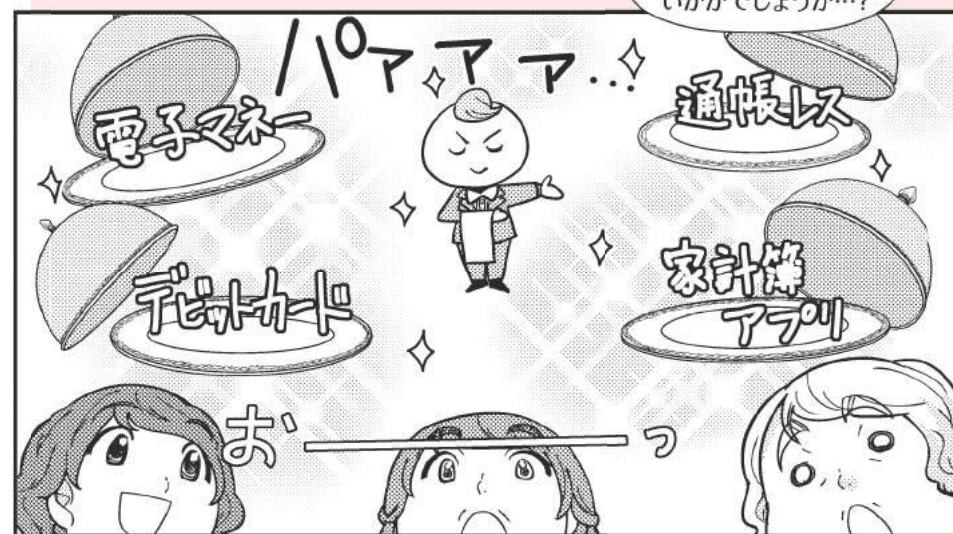
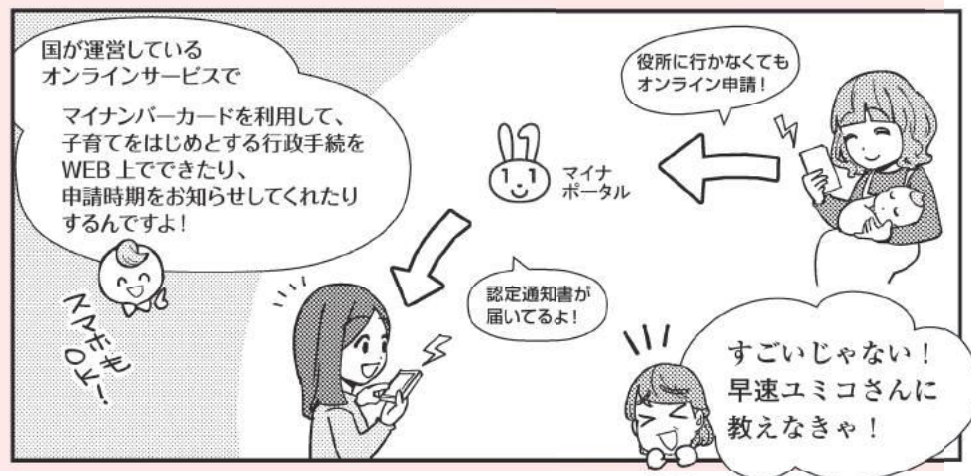
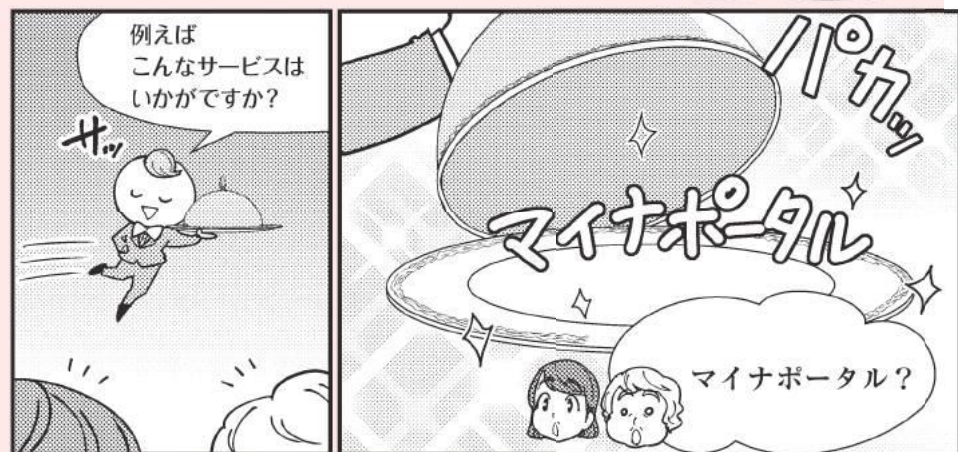
一度限り有効な「使い捨て」パスワードのこと。一度限りのパスワードなので犯人に盗み取られても預金を不正に送金されるリスクは低くなります。万一、パスワードを盗まれるようなことがあっても再利用による不正な取引をされることがないため、非常に信頼度の高いセキュリティ対策です。



金融犯罪の手口と対策を理解して、安全に使うことが大切だね!









暮らしをもっと便利に快適にする
サービスをどんどん活用しよう!

解説

税金・公共料金以外にも、「暮らしのデジタル化」は広がっています。普段の生活や暮らしが便利になるデジタルサービスを積極的に取り入れてみませんか?

●マイナポータル

国が運営する個人向けオンラインサービスです。自宅にあるパソコンなどで、子育てをはじめとする行政手続がワンストップでできたり、行政機関からのお知らせを確認できたりします。



マイナポータルサイトはこちら

<https://app.oss.myna.go.jp/Application/search>



●電子マネー

現金を使わずに支払いができる、とっても便利な「お金」です。電子マネーにチャージ(入金)することで、お店などで、その場で、すぐに、代金を払うことができるようになります。



●デビットカード

ショッピングや飲食時の支払いで現金の代わりに使えるカードのことです。商品を購入した際に代金が銀行口座から即座に引落とされるのが特徴。主に銀行が発行し、使い過ぎの防止や現金を持ち歩かなくて良いなどのメリットがあります。



●家計簿アプリ

支出の手入力やレシートの整理など、家計簿をつける手間を大幅に省き、銀行口座やクレジットカードなどの口座残高や利用明細情報が管理できるアプリも。スマートフォンやタブレットから簡単に操作でき、お金の流れをまとめるのに非常に便利です。



●通帳レス

紙の通帳の代わりにインターネットバンキングで、入出金明細を無料で確認できるサービスです。通帳記入の必要がなく、紛失する可能性がなくなります。
※実施していない金融機関もあります。



●インターネットバンキング

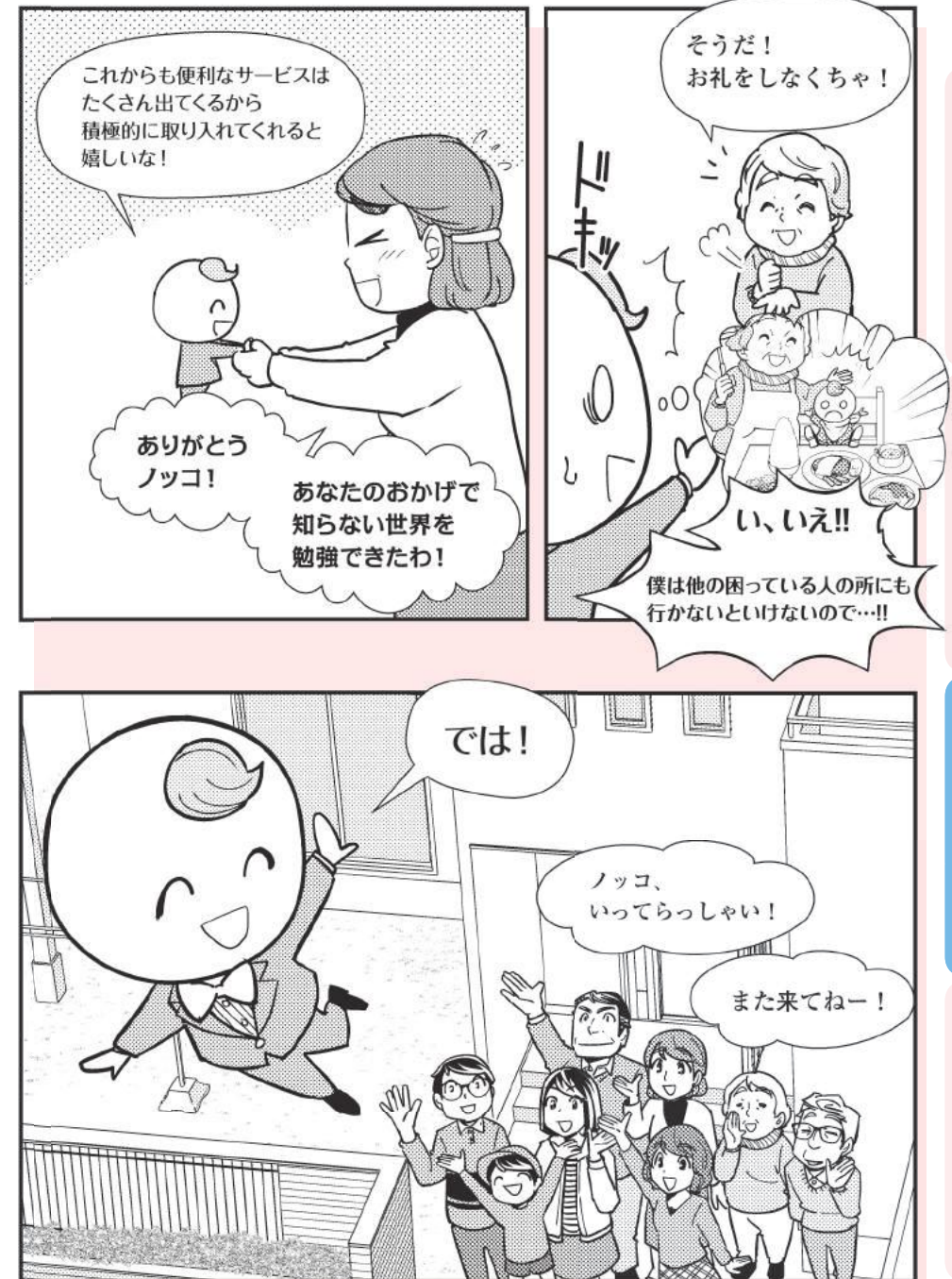
インターネットを通じて、金融機関の残高照会・入出金明細照会・振込・定期預金などのお取り引きがパソコン、スマートフォン、携帯電話で24時間365日いつでも使えるサービス※のこと。各種手数料もおトクになる場合が多く、利用が急速に拡大しています。
※ご利用時間は金融機関により異なります。

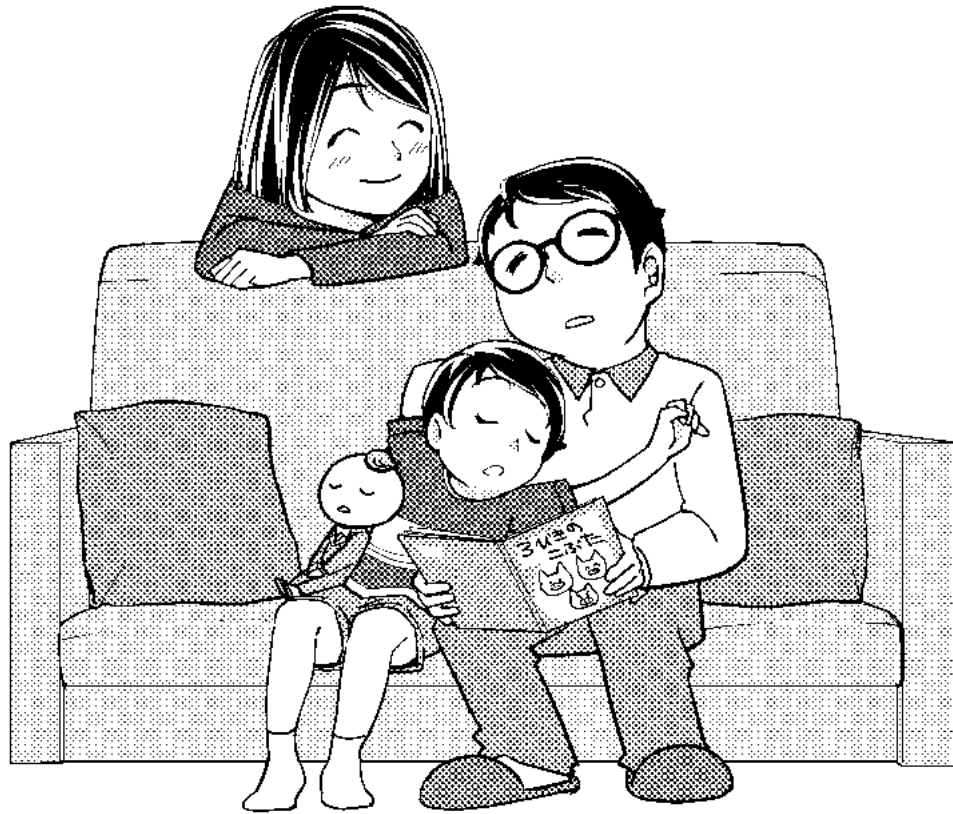


●モバイル決済

スマートフォン(スマホ)などの携帯端末により、商品代金や交通運賃などの支払いができる電子決済サービスのこと。一部の電子決済サービスにおいて税金の支払いも可能です。コンビニや飲食店などモバイル決済ができる加盟店は年々増えており、「スマホをかざすだけ」「スマホ画面を見せるだけ」といった支払いが今後拡大していくことでしょう。







楽しもう!
「暮らしのデジタル化」





マイナンバーカードを活用すれば、 身分証明はもちろん、各種手続きが簡単に！



マイナンバー制度がスタートして3年。2017年には政府運用のオンラインサイト「マイナポータル」が開設され、納税や各種手続きなど利便性の拡充が進められています。マイナポータルの利用にはマイナンバーカードが必要となるため、マイナンバーカード（個人番号カード）を申請することをおすすめします。

●どんなことがラクになる？マイナンバーカードのメリット

マイナンバーカードで私たちの暮らしはどのように便利になるのでしょうか？知っているようで知らないマイナンバーカードのメリットをご紹介します。

✓ メリット① 身分証明書として使えます。

写真付きの本人確認書類として使用できます。運転免許証を持たない場合やパスポートの期限が切れている場合などに大変便利です。



✓ メリット② マイナンバーカードがあれば、マイナンバーの提示が簡単です。

マイナンバーカードは、マイナンバーの提示と本人確認が同時に必要な場面では、これ1枚で済む唯一のカードです。通知カードの場合は運転免許証やパスポート等の本人確認書類も必要となりますが、マイナンバーカードがあれば1枚で済むため、金融機関における口座開設やパスポートの新規発給など、さまざまな場面で大変便利です。



✓ メリット③ 住民票の写しや印鑑証明などをコンビニで取得できます。

マイナンバーカードがあれば、市役所などの窓口で待たされることなく、お近くのコンビニで住民票の写しや印鑑証明などを発行することができます。



✓ メリット④ 消費増税対策にもマイナンバーカードが活用される予定です。

2019年10月の消費税率10%への引き上げに伴い、消費増税対策案の一環として、マイナンバーカードの取得者を対象に地域の商店街などで利用できる「自治体ポイント」を一定期間は国の支援で加算する案が進められています。



✓ メリット⑤ マイナポータルから、子育てをはじめとする行政手続をオンラインでできます。

2017年10月から運用を開始したマイナポータルは、子育てに関する手続から、オンライン検索・申請ができるようになり、役所への訪問や書類の手書き作成が不要となり負担が軽減されています。



✓ メリット⑥ 介護・相続に関わる手続が簡単になる予定です。

マイナンバーカードやマイナポータルの活用により、介護や介護予防、相続等に必要となる行政手続を含むサービス情報を得られ、時間・場所を問わず、Webサイト上でサービスの検索から申請が可能となるワンストップサービスの実現が進められています。



✓ メリット⑦ オンライン取引や口座開設の利便性・安全性が向上します。

オンラインバンキングをはじめ、各種の民間のオンライン取引に利用できるようになります。本人確認にマイナンバーカードを活用することで、口座開設までの期間を短縮できるようになるほか、情報漏洩や不正アクセスの防止にも貢献します。



✓ メリット⑧ 健康保険証としての利用ができるようになります。

2020年度以降マイナンバーカードを健康保険証として使える準備が進められています。医療機関や薬局の窓口でカード裏面のICチップに内蔵されている電子証明書を専用機器で読み取って本人の保険証の情報を確認できるようになるため、マイナンバーカード1枚あれば診察がスムーズに受けられたり、薬を受け取れたりするなど利便性の向上が期待できます。



POINT

高度なセキュリティ対策が施されているため安心です。

写真入りの券面やレーザーで彫りこみ複雑な彩紋パターンを施した文字、不正に情報を読み出そうとするとICチップが壊れる仕組みなど、カードの偽造や情報漏えいを防ぐためのさまざまなセキュリティ対策を行っています。また、紛失した場合も24時間・365日のコールセンターへ電話すれば、カードの一時停止措置が取られ、カードの第三者によるなりすまし利用を防止できるため安心です。







経理担当・個人事業主のみなさまへ 「電子納付のチラシ」を作成しました。

税金・公共料金のさまざまな電子納付の方法についてわかりやすくまとめた法人向けのチラシをご用意しました。国税電子申告・納税システムのe-Taxや地方税ポータルシステムのeLTAXのご紹介をはじめ、納税に関わる手間を軽減し、業務の効率化に貢献できる方法をご紹介します。ぜひご活用ください。



※eLTAXの「地方税共通納税システム」は2019年10月より開始となります。

マンガでわかる 暮らしのデジタル化ガイド 税金・公共料金の支払いはデジタル化がスマート

2019年3月1日 第一版

発行者 一般社団法人 全国銀行協会

後援 金融庁・内閣府

企画・構成
印刷・製本 トッパン・フォームズ株式会社
マンガ制作

本書に掲載のマンガ・写真・記事等の無断転載、複製、転用を禁じます。

Printed in Japan

